

■ A Y A 世代がん患者相談支援事業（R3～5年度）

事業概要（委託経費：720万円／1施設）

- AYA世代がん患者からの相談支援を多く受ける都内がん診療連携拠点病院等を、「AYA世代がん相談支援センター（以下、センター。）」として指定し、AYA世代に関する専門的な相談支援を行う。
- センターに、AYA世代がん患者からの相談に対応できる専門的な知識及び技能を有する相談支援員を配置
- 他の拠点病院等の相談支援センターから、AYA世代がん患者に対する相談支援に関わる問い合わせに応じ、必要なアドバイスを行う。
- 患者サロン・ピアカウンセリング等を実施し、患者同士の交流の機会を確保



AYA世代がん患者からの相談支援を集約化し、各拠点病院等にフィードバックすることで、拠点病院等全体で質の高い専門的な相談支援体制を構築する。

委託内容（案）

- A Y A 世代がん患者からの相談に対応できる専門的な知識・技能を有する相談支援員の配置
- （他院からの紹介を含む）A Y A 世代がん患者からの専門的な相談支援の実施
【重点分野】（養子縁組等社会的内容を含む）生殖機能温存、就労支援、教育支援
- 各拠点病院等の相談支援センターが受けた、A Y A 世代がん患者からの相談支援内容の統計作成・結果報告
- 各拠点病院等の相談支援員向け研修会の実施（初年度は生殖機能温存に関する内容）
- A Y A 世代がん患者向けの患者サロン・ピアカウンセリングの実施

（生殖機能温存関係）

- 生殖機能温存に関する相談支援マニュアル作成及び情報提供
- 生殖機能温存治療実施医療機関に関する情報収集・各拠点病院等に対する情報提供

※ 各受託病院及び福祉保健局が参加し、役割分担や情報交換を行う場としての連絡会を、適宜開催する。